

消毒液の作り方（ノロウイルス対策）

次亜塩素酸ナトリウムの希釈方法（計算式）

$$\frac{\text{作りたい量 (ml)} \times \text{作りたい次亜塩素酸ナトリウム液の濃度 (\%/100)}}{\text{原液の次亜塩素酸ナトリウム液の濃度 (\%/100)}} = \begin{matrix} \text{水に加える} \\ \text{原液の量 (ml)} \end{matrix}$$

（例）次亜塩素酸ナトリウムの原液（5%）を使用する場合。

○嘔吐物や下痢便等の汚染物の処理

0.1%（1000ppm）溶液を5000ml作る場合は容器に100mlの原液（濃度5%）を入れて5000mlにする。

○ドアノブ・手すり等の汚染の可能性がある場所。

0.02%（200ppm）溶液を5000ml作る場合は容器に20mlの原液（濃度5%）を入れて5000mlにする。

次亜塩素酸ナトリウム溶液「ハイター（塩素系）等」5～6%原液を使用する場合の原液の量

対象物・濃度 作りたい量	嘔吐物・下痢便等	ドアノブ・手すり等
	0.1%（1000ppm）	0.02%（200ppm）
500ml （0.5リットル）	10ml＋水490ml	2ml＋水498ml
1000ml （1リットル）	20ml＋水980ml	4ml＋水996ml
2000ml	40ml＋水1960ml	8ml＋水1992ml
3000ml	60ml＋水2940ml	12ml＋水2988ml
4000ml	80ml＋水3920ml	16ml＋水3984ml
5000ml （5リットル）	100ml＋4900ml	20ml＋水4980ml

* 通常、ハイター容器のフタに入る量は25ml、ペットボトルのフタに入る量は5ml